

### 受益者の皆様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「野村ホールディングス社債／システムティック・グローバル・マクロ戦略ファンド2401」は、2025年1月29日に第1期決算を行いました。

当ファンドは野村グローバル・ファイナンス株式会社が発行する円建債券に投資し、設定日から約8年後のファンドの償還価額について、元本確保を目指しつつ、安定した収益の確保と信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。当作成対象期間につきましてもそれに沿った運用を行いました。

ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドは特化型運用を行います。

当ファンドは、約款において運用報告書（全体版）を電子交付することが定められています。運用報告書（全体版）については下記の手順でご覧いただけます。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

#### <閲覧方法>

右記URL⇒ファンド情報⇒当ファンド名を選択⇒各種資料のダウンロード⇒「運用報告書（全体版）」を選択

## 交付運用報告書

# 野村ホールディングス社債／ システムティック・グローバル・ マクロ戦略ファンド2401 愛称：八重重ね

商品分類(単位型投信／海外／資産複合／特殊型(条件付運用型))

第1期(決算日 2025年1月29日)  
作成対象期間：2024年1月29日～2025年1月29日

| 第1期末(2025年1月29日) |           |
|------------------|-----------|
| 基準価額             | 9,745円    |
| 純資産総額            | 31,938百万円 |
| 第1期              |           |
| 騰落率              | △2.3%     |
| 分配金合計            | 30円       |

(注) 騰落率は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。



T&Dアセットマネジメント株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

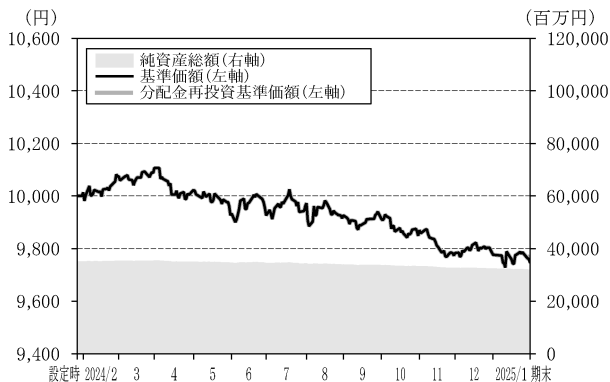
お問い合わせ先

投信営業部 03-6722-4810

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

<https://www.tdasset.co.jp/>

## 基準価額等の推移



設定日：10,000円

第1期末：9,745円(既払分配金30円)

騰落率：△2.3%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、設定日(2024年1月29日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
- (注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。
- (注) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いております。

## 基準価額の主な変動要因

基準価額(分配金再投資ベース)は下落しました。主要投資対象である野村ホールディングス社債の価格は、主にフィデリティ・システムティック・グローバル・マクロ戦略指数(参照指数)の上昇がプラスに寄与した一方で、日銀の利上げおよび世界的な金利上昇を受けて円金利が上昇したことや発行体の信用リスクの上昇がマイナス寄与したことにより下落しました。

1口当たりの費用明細

| 項目                                         | 当期                             |                                             | 項目の概要                                                                                                                  |
|--------------------------------------------|--------------------------------|---------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                                            | 2024/1/29～2025/1/29            |                                             |                                                                                                                        |
|                                            | 金額                             | 比率                                          |                                                                                                                        |
| 平均基準価額                                     | 9,943円                         |                                             | 期中の平均基準価額です。                                                                                                           |
| (a) 信託報酬<br>(投信会社)<br>(販売会社)<br><br>(受託会社) | 35円<br>(17)<br>(17)<br><br>(2) | 0.355%<br>(0.166)<br>(0.166)<br><br>(0.022) | (a) 信託報酬＝計算口当たり計理上元本×信託報酬率<br>委託した資金の運用の対価<br>購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価<br>運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価 |
| (b) その他費用<br><br>(保管費用)<br><br>(監査費用)      | 2<br><br>(1)<br><br>(1)        | 0.022<br><br>(0.007)<br><br>(0.014)         | (b) その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数<br>保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用<br>監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用     |
| 合計                                         | 37                             | 0.377                                       |                                                                                                                        |

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

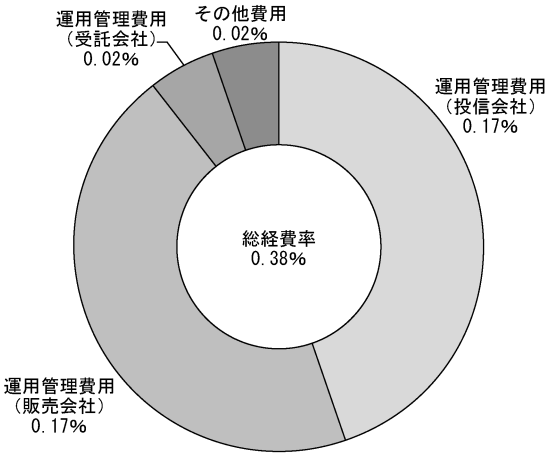
(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 「比率」欄は1口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1万口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は、0.38%です。



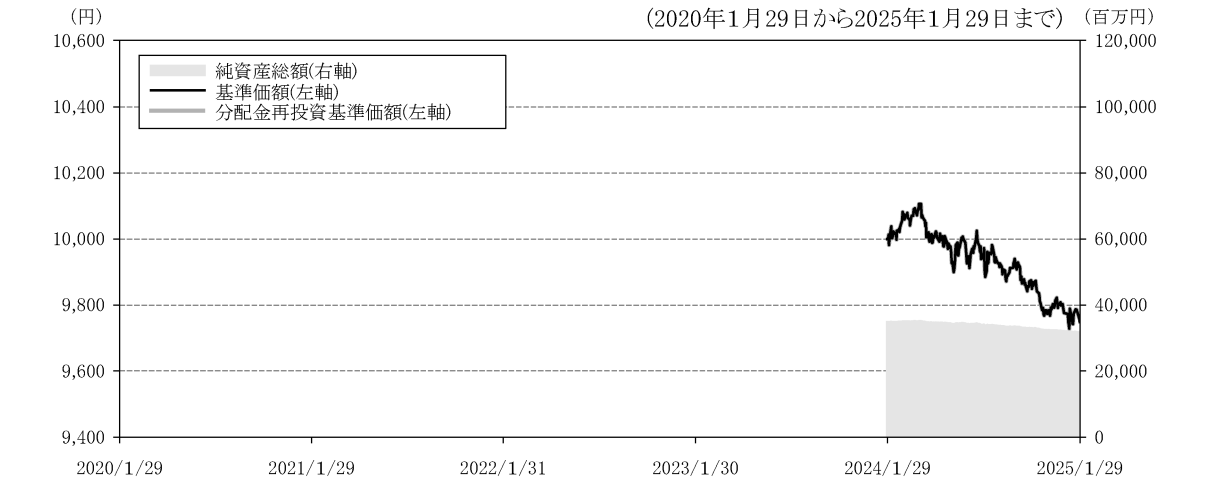
(注) 費用は、1口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近 5 年間の基準価額等の推移



(注) 分配金再投資基準価額は、設定日(2024年1月29日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。

|                   | 2024年1月29日<br>設定日 | 2025年1月29日<br>決算日 |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| 基準価額(分配落) (円)     | 10,000            | 9,745             |
| 期間分配金合計(税込み) (円)  | —                 | 30                |
| 分配金再投資基準価額の騰落率(%) | —                 | △ 2.3             |
| 純資産総額 (百万円)       | 35,128            | 31,938            |

(注) 当ファンドは、特定の指数に連動すること、特定の指数を上回ることを目的として運用していないため、また、運用方針に対し適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いております。

### ■ 株式市況

当期の株式市場は、日本、米国、ドイツ、フランス、英国で上昇しました。

設定日から2024年7月にかけては米国景気のソフトランディング期待が高まったことや米エヌビディアの好決算を受けて生成A I（人工知能）需要の拡大期待が高まったことを背景に各国の株価は上昇しましたが、フランスの株価は6月に同国の政情不安が高まったことから上昇幅を縮めました。その後、8月上旬には労働市場に関する軟調な経済指標を受けて米景気後退懸念が高まったことから各国の株価は下落しましたが、期末にかけては主要国の中央銀行が金融緩和に政策転換したことや、トランプ氏の米大統領選挙勝利を受けて経済政策に対する期待が高まったことを背景に日本、米国、ドイツの株価は上昇しました。一方で、フランスで内閣不信任案が可決されたことや中国景気の先行き不透明感を背景にフランス、英国は上値が重く推移しました。期を通じては、各国の株価は上昇しました。

### ■ 金利市況

当期の債券市場は、米国、ドイツ、英国、豪州の長期金利が上昇した一方で、カナダの長期金利は低下しました。

設定日から2024年4月にかけては根強いインフレ圧力を背景にF R B（米連邦準備制度理事会）が利下げに慎重な姿勢を強めたことから各国の長期金利は上昇しました。5月から9月にかけては、米国のインフレ率の鈍化を受けてインフレの高止まりへの警戒感が後退する中、F R Bが9月のF O M C（米連邦公開市場委員会）で大幅利下げを決定したことから各国の長期金利は低下しました。期末にかけては12月のF O M Cで2025年の利下げペースの鈍化が示唆されたことから各国の長期金利は上昇した結果、米国、ドイツ、英国、豪州の長期金利は期を通じて上昇しましたが、カナダ中銀の大幅利下げを受けてカナダの長期金利は期を通じて低下しました。

### ■ 為替市況

当期の為替市場は、日本円、ユーロ、英ポンド、加ドル、豪ドルが対米ドルで下落しました。

設定日から2024年9月にかけては、ユーロ、英ポンド、豪ドルは9月にF R Bが0.5%の利下げを決めたことから対米ドルで上昇しました。日本円については、設定日から6月にかけては日米の金利差が当面高止まりする可能性が意識されたことから対米ドルで下落しましたが、7月から9月にかけては日銀が利上げを決めたことなどから対米ドルで上昇しました。その後期末にかけてはF R Bの利下げ観測が後退したことから日本円、ユーロ、英ポンド、加ドル、豪ドルは対米ドルで下落しました。

## 当該投資信託のポートフォリオ

---

期を通じて、野村ホールディングス社債を高位に組入れて運用を行いました。

野村ホールディングス社債は、固定クーポンと参照指数の累積収益率により決定される収益(以下「実績連動収益」といいます。)が支払われます。なお、固定クーポンは每期一定水準支払われ、実績連動収益は野村ホールディングス社債の満期時に元本および固定クーポンとともに支払われます。参照指数は設定日から当期末までの期間に2.5%上昇しました。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異

---

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

## 分配金

---

1口当たりの分配金(税込み)は、基準価額水準、市況動向等を勘案し、30円とさせていただきます。収益分配に充てなかった利益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

## 今後の運用方針

野村ホールディングス社債を高位に組入れ、安定した収益の確保と信託財産の成長を図ると共に、設定日から約8年後の当ファンドの償還価額について、元本<sup>※</sup>確保を目指します。

※購入時手数料は含みません。

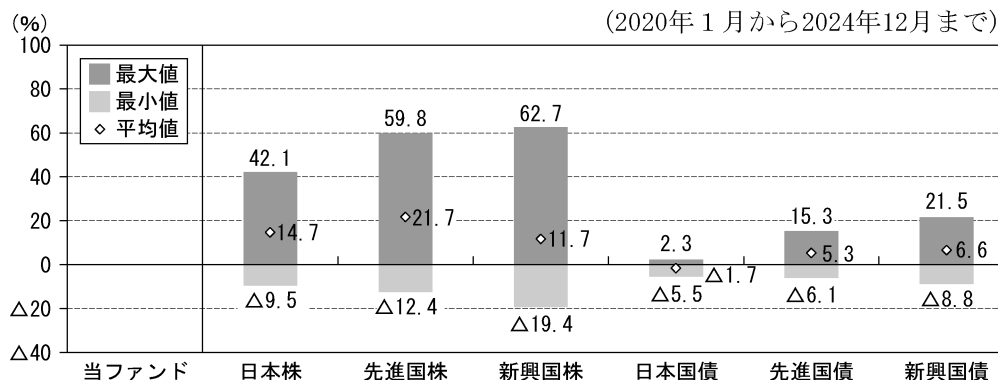
ファンドは「特化型運用」を行います。一般社団法人投資信託協会の規則において、投資対象に支配的な銘柄が存在し、または存在することとなる可能性が高いものは、特化型ファンドと定められています。支配的な銘柄とは、寄与度(投資対象候補銘柄の時価総額に占める割合)が10%を超えるまたは超える可能性の高い銘柄をいいます。

# 当該投資信託の概要

|             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|-------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 商 品 分 類     | 単位型投信／海外／資産複合／特殊型(条件付運用型)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 信 託 期 間     | 2024年1月29日から2032年1月29日まで                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 運 用 方 針     | 安定した収益の確保と信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 主 要 運 用 対 象 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 野村グローバル・ファイナンス株式会社が発行する円建債券を主要投資対象とします。</li> <li>・ 野村グローバル・ファイナンス株式会社が発行する円建債券*<sup>1</sup>(以下「野村ホールディングス社債」ということがあります。))に投資し、設定日から約8年後のファンドの償還価額について、元本*<sup>2</sup>確保を目指します。ただし、投資する債券の発行体等が債務不履行となった場合等には、元本確保ができない場合があります。また、信託期間中にファンドを解約した場合やファンドが繰上償還された場合等には、換金価額や償還価額が元本を下回る場合があります。</li> <li>＊1 野村グローバル・ファイナンス株式会社が発行し、野村ホールディングス株式会社による保証が付されます。</li> <li>＊2 購入時手数料は含みません。</li> <li>・ 野村ホールディングス社債の組入比率は、高位とすることを基本とします。また、満期まで保有することを前提とし、原則として銘柄入替は行いません。</li> <li>・ 野村ホールディングス社債においては、固定クーポンと参照指数*<sup>3</sup>の累積収益率により決定される収益(以下「実績連動収益」といいます。))が支払われます。なお、固定クーポンは毎期一定水準支払われ、実績連動収益は野村ホールディングス社債の満期時に元本および固定クーポンとともに支払われます。</li> <li>＊3 参照指数は、フィデリティ・インターナショナルの助言を基にノムラ・インターナショナルplcが構築する指数(以下「フィデリティ・システムティック・グローバル・マクロ戦略指数」ということがあります。))です。</li> <li>・ 実績連動収益は、フィデリティ・システムティック・グローバル・マクロ戦略指数の累積収益率に基づき決定され、累積収益率がマイナスの場合は、実績連動収益はゼロとなります。</li> <li>・ フィデリティ・システムティック・グローバル・マクロ戦略指数の実質的な投資対象は、グローバルの株式先物、債券先物および対米ドルの為替取引*<sup>4</sup>です。</li> <li>＊4 為替予約取引を含みます。</li> <li>・ 資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。</li> </ul> |
| 組 入 制 限     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 野村ホールディングス社債の投資割合には、制限を設けません。</li> <li>・ 株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li> <li>・ 投資信託証券(上場投資信託受益証券を除きます。))への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li> <li>・ 実質的な外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li> <li>・ デリバティブ取引の利用は、ヘッジ目的に限定しません。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 分 配 方 針     | <p>毎決算時(1月29日、休業日の場合は翌営業日)に分配を行います。</p> <p>分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |

## 【参考情報】

### ■ 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(注) 上記は、2020年1月から2024年12月の5年間の各月末における直近1年間騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

(注) 当ファンドおよび代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものであり、全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 騰落率は直近月末から60ヵ月遡って算出した結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

(注) 単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。

(注) 当ファンドは2024年1月29日に設定されたため、表示対象となる数値はありません。

#### ○各資産クラスの指数

日本株・・・東証株価指数(TOPIX)(配当込み)<sup>※1</sup>

先進国株・・・MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)<sup>※2</sup>

新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)<sup>※3</sup>

日本国債・・・NOMURA-BPI国債<sup>※4</sup>

先進国債・・・FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)<sup>※5</sup>

新興国債・・・JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド(円ベース)<sup>※6</sup>

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しております。

※1 東証株価指数(TOPIX)とは、株式会社JPX総研が算出する株価指数で、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。TOPIXに関する一切の知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研に帰属します。

※2 MSCIコクサイ・インデックスはMSCIが開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国の株式市場の動きを捉える指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

※3 MSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCIが開発した新興国の株式市場の動きを捉える株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

※4 NOMURA-BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表している指数で、日本で発行されている公募利付国債の市場全体を表す投資収益指数です。その知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、対象インデックスを用いて行われるT&Dアセットマネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

※5 FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

※6 JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドは、JPモルガン社が算出し公表している、現地通貨建てのエマージング・マーケット債で構成されている指数です。同指数の著作権はJPモルガン社に帰属します。

# 当該投資信託のデータ

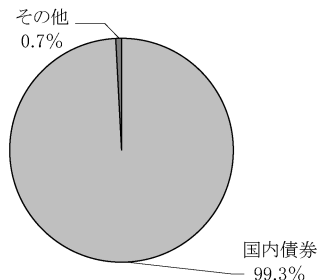
## 当該ファンドの組入資産の内容

### ■ 組入銘柄

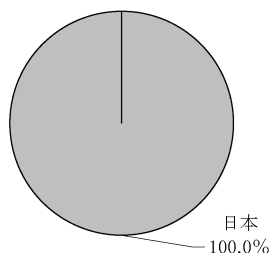
(組入銘柄数：1銘柄)

| 当期末                                          |    |           |       |
|----------------------------------------------|----|-----------|-------|
| 2025年1月29日                                   |    |           |       |
| 銘柄名                                          | 種類 | 償還日       | 比率    |
| NGFC G Macro F 2.5%Vol 2024-01(野村ホールディングス社債) | 社債 | 2032/1/13 | 99.3% |

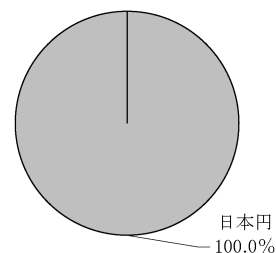
### ■ 資産別配分



### ■ 国別配分



### ■ 通貨別配分



(注) 組入銘柄および各配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 国別配分は発行国を表示しております。

※詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。

## 純資産等

| 項目        | 当期末             |
|-----------|-----------------|
|           | 2025年1月29日      |
| 純資産総額     | 31,938,349,069円 |
| 受益権総口数    | 3,277,264口      |
| 1口当たり基準価額 | 9,745円          |

(注) 設定時元本額は35,128,920,000円、期中における解約元本額は2,356,280,000円です。



T&Dアセットマネジメント株式会社